

第4期埼玉県教育振興基本計画（令和6年度～令和10年度）

基本理念：豊かな学びで未来を拓く埼玉教育

県民の誰もが参画し得る生涯を通じた多様で深い学びによって、
人生や社会の未来を切り拓く力を育む

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心の育成
- 3 健やかな体の育成
- 4 自立する力の育成
- 5 多様なニーズに対応した教育の推進
- 6 質の高い学校教育を推進するための環境の充実
- 7 家庭・地域の教育力の向上
- 8 生涯にわたる学びの推進
- 9 文化芸術の振興
- 10 スポーツの推進

学校教育目標

ひとり立ちできる子

第6次吉川市総合振興計画

幸せつながる みんなのまち よしかわ

吉川市教育大綱

家族を 郷土を愛し 志を立て 凜として生きてゆく

～自分を大切にし 郷土を慈しみ

自らがなりたい自分になるために

他者と協働し あきらめずに希求し 学び続ける人～

○学力向上 ○体力向上 ○非認知能力向上

学校課題研修

「温かく関わり合い、主体的に学び 児童の育成」

- ・深い児童理解
- ・基礎基本の定着
- ・子どもが 主役の学び

安心・安全

- 安全点検・措置の徹底（学びの空間の整備）
- 個性が活かされ、互いのよさを認め合う学年・学級経営
- 全教育活動を通しての人権教育
- 特別支援教育の推進
特別支援学級、通級指導教室、交流教育

まなびあう

確かな学力

- 関小的探求学習（各教科、総合）
 - ・関小的PBL学習（見通し、自己決定的な学び、振り返り）
 - ・子どもが主役の学び
 - ・総合学習「関の子タイム」の充実
 - ・実感を伴った体験的な学びの場
- 基礎学力の定着
- 自分で考え、行動して学ぶ授業
 - ・個別最適な学びと協働的な学び
 - ・非認知能力向上（やり抜く力・自制心・協調性）
- ◆学ぶ喜び・自己の伸びの実感◆

たすけあう

豊かな心

- 自己肯定感や自己有用感を高める 発達支持的生徒指導・学年学級経営
 - ・自律・自己決定を支える対話
 - ・あいさつ・返事・ほかほか言葉
 - ・話し合い活動（学級会）の実施
 - ・基本的生活習慣の確立
- 「関小学校よい子の約束」の徹底
 - ・黙働清掃の徹底
- いじめ根絶・不登校支援と問題解決力向上
 - ・情報共有と組織的対応の推進、徹底
 - ・学び支援・特別支援教育の機能活用
- 道徳教育の充実
 - ・道徳の時間を要に全教育活動で展開
- ◆あたたかな人間関係◆

みがきあう

健康な体

- 精一杯運動する体育授業と体育的活動
 - ・運動の楽しさや喜びを味わわせる 規律ある体育授業（学び合い）の実践
- 生涯スポーツにつながる運動の生活化
 - ・主体的運動、外遊びの奨励
- 健康教育の推進
 - ・ゲストティーチャー活用
 - ・歯科保健
 - ・健康な生活習慣確立と食育の推進
- ◆全力・「運動大好き」◆

研究委嘱

小中一貫教育の推進
中央中学校区 最上位目標
「主体性の育成」

家庭・地域との絆（連携）

- コミュニティスクール推進
社会に開かれた教育課程の実施（家庭・地域・関係機関との連携）
 - ・学校応援団、民生委員・児童委員会議
 - ・PTA活動との連携
 - ・行政各課、社会福祉協議会との連携
 - ・地域自治会との連携
- 保・幼・小・小中連携の強化

信頼と期待に応え、互いにリスペクトし合える 教職員集団

教職員モットー 未来を創る、こどもたち。未来を育てる、わたしたち。

学校・家庭・地域が一体となって児童の「まなび」を支え「生きる力」を伸ばす